

「ユニオン」の組合費・健康保険料等の口座引落しは毎月5日（金融機関の休業日であれば翌営業日）です。

にいがた建設ユニオン

発行所
新潟県建設ユニオン
新潟市東区江南2丁目6番地2
コーポ野沢D号室
電話 025-287-3057
FAX 025-287-3081
発行人 坂田健二

全建総連が能登半島地震の被災者のために建設を進めてきた応急仮設住宅は7月30日までに623戸（9団地）が完成しました。
新潟ユニオンの大工さんと呼びかけにこたえてくれ、さらにその大工さんが組合員以外の大工さんをユニオンに勧誘いただき、延べ5人が建設に参加いただきました。参加された大工さんからは「最初は現場までの道路が悪く移動が大変だった。風呂も自衛隊風呂を利用した。食事は弁当が提供されたが3食同じで飽きてしまった。大変な現場だったが待っている人のために協力した」と話してくれました。
6月15日までの就労者実人数は41県連・組合808人、延べ人工は17,412人工となり、いずれも2020年熊本豪雨災害時と超えて過去最大規模のものとなっています。すでに入居されている被災者の方からも、「木の住宅で落ち着く」など喜ばれています。
なお、7月29日から珠洲市で新たに72戸の建設要請があり、新潟ユニオンの仲間1人も再び従事しています。

能登の応急仮設木造住宅1万7412人工で623戸



仮設住宅建設に従事された古川さん（左）と桃井さん（右）



南志見仮設団地 ドローンで撮影

全建総連 組織基本調査 新潟ユニオンは最高現勢を更新、実増率3.63%で第1位を獲得！

全国的に建設業従事者が減少しているなか、全建総連の組織人員は6月末現在で60万4830人、前年同月比9260人の減少となりました。

新潟ユニオンの組合員数は6月末現在で1543人（前年同月比54人増）となり、最高現勢を更新、全建総連加盟の53県連・組合のなかで実増率第1位（3.63%）を獲得することができました。

この結果は皆さんが組織拡大に仲間を紹介いただくなどのご協力の賜物だと感謝しております。これから、さらなる組織拡大を勝ち取りましょう。

全建総連 組織人員 2024年6月末日現在

県連・組合	組織人員	年間実増率	県連・組合	組織人員	年間実増率	県連・組合	組織人員	年間実増率	県連・組合	組織人員	年間実増率
北海道連	15,062	1.46%	千葉土建	22,447	-1.90%	京都建労	16,785	-1.22%	愛媛建労	5,175	-3.70%
青森県連	2,450	-5.04%	神奈川県連	51,364	-0.90%	大阪建労	12,470	0.71%	高知建労	2,660	-3.90%
岩手県連	4,855	-3.06%	山梨県連	1,723	-3.37%	兵庫建労	36,474	-1.95%	福岡建労	15,694	1.30%
宮城県連	6,104	-1.91%	新潟ユニオン	1,543	3.63%	奈良建築	2,252	-2.93%	全福岡建労	3,199	1.23%
秋田建労	5,039	-4.00%	富山県連	3,802	-1.91%	7-777/奈良	504	-3.82%	佐賀建労	3,653	-0.92%
山形県連	9,511	-3.37%	石川県連	1,873	-4.24%	和歌山建労	622	-3.42%	建設長崎	6,274	-1.88%
全建総連福島	6,977	-3.63%	福井県連	2,290	-3.86%	鳥取県連	1,332	-4.17%	熊本建労	4,560	-4.46%
茨城県連	4,976	-2.26%	長野県建設連	16,659	-1.71%	島根建労	2,450	-10.03%	大分建労	2,124	-4.11%
建設栃木	2,812	-2.63%	岐阜建労	7,074	-1.59%	建労岡山	11,550	-2.37%	宮崎建産労	2,327	-4.44%
群馬県連	3,009	-3.15%	静岡建労	5,074	1.48%	広島建労	11,710	-1.54%	鹿児島建設	4,266	-1.95%
建設埼玉	16,195	0.62%	愛知建築	1,987	1.02%	建設山口	11,976	-1.73%	沖縄工カ	1,432	-1.17%
埼玉土建	63,266	-1.11%	全建愛知	15,085	1.31%	徳島建労	5,777	-4.56%	合計	604,830	-1.51%
東京都連	128,561	-2.09%	三重建労	18,367	-1.09%	フレッセ	7,293	-1.54%			
千葉県連	5,485	0.20%	滋賀建築	2,309	-0.65%	香川建労	6,372	-1.01%			

今年も日曜日に健診やります！

日程 10月20日（日）8：30～11：00
会場 新潟県労働衛生医学協会「新潟健診スクエア」※今年4月にオープンした新施設
新潟市西区北場1185-3（小新インターから車で3分）
対象者 中建国保加入者（家族は20歳以上の方）
申込方法 9月20日（金）までに同封の「日曜健診申込書」を建設ユニオンへ郵送ください。FAXでも構いません（FAXの場合は必ず送信確認をしてください）。
〒950-0855新潟市東区江南2-6-2 コーポ野沢D号室 FAX 025-287-3081
※注意 今年度（令和6年4月1日以降）、すでに集団健診を受けた方、あるいは他の健診機関・病院等で健診を受け補助金を申請した方については、申込みできません。誤って日曜健診を受けた場合は全額、自己負担となりますのでご注意ください。

中建国保の集団健診 ここがお得！

- ① 特定健診の検査項目の他に胸部レントゲン、大腸ガン、超悪玉コレステロール・尿酸値（血液検査）、尿中アルブミン（尿検査）もついています。
- ② 労働安全衛生法の検査項目も入っているのので事業所健診としても元請への報告としても使えます。
- ③ 当日の窓口負担がありません（胃がん検診については別途、料金が必要です）。
- ④ 胸部レントゲン写真を専門医による再読影を実施しています（40歳以上の組合員と60歳以上の家族が対象）。

懇親会 全組合員を対象とした懇親会を開催します！
新潟駅前「鯛家」で全組合員を対象とした「懇親会」を開催します。
会では楽しい話は抜きにして、建設業に従事する者同士、楽しく親睦を図りましょう。
何かと忙しい季節ですが、大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

- 日時 10月5日（土）19：00～21：00
- 会場 新潟駅前「鯛家」
新潟市中央区東大通1-3-20 木村ビル1F
TEL 025-247-6633
- 会費 3,000円
- 申込方法 建設ユニオン（025-287-3057）までご連絡ください。
※先着20名までとさせていただきます
（当日の緊急連絡先 070-4192-2334）

**ユニオンツーリング部結成！
ライダー募集中！**

建設ユニオンでは初の趣味の部、ツーリング部結成を計画しています。趣味のつながり、仕事のつながりを求めるライダーを募集中です。みんなでツーリングしたり、時には組織拡大月間でバイクに乗る計画を行っています。
最初は10月のツーリングを計画しています。

ツーリング部部長（仮）五十嵐副委員長と愛車カワサキW800ストリート

7・8月 会議・行事の報告

- 北信越地協幹部会 7月2日（火）長野市
- 第1回組織部会議 7月6日（土）新潟市
- 第31回全国青協交流集会 7月7～8日（日～月）金沢市
- 7.12予算要求中央総決起大会、国会議員要請行動 7月12日（金）日比谷公園、等
- 中建国保 第336回理事会、337回理事会 7月16～18日（火～木）大阪
- 中建国保 第128回通常組合会、129回臨時組合会 7月17～18日（水～木）大阪
- 第1回三役会議 7月25日（土）石山地区公民館
- 全国組織部長会議 7月29～30日（月～火）東京
- 第1回執行委員会 8月4日（日）ホテルグローバルビュー新潟
- 子どもみこし（新潟祭り） 8月10日（土）古町通6番町→白山神社
- 労働保険事務組合協議会・研修会 8月28～29日（水～木）横浜市



督促手数料の徴収について
昨年11月より建設ユニオンの組合費・中建設保険料等はすべての金融機関からの口座引き落としが可能になりました。また、今年度からは労働保険料についても引き落としとなりました。
つきましては、今後、引き落としが出来なかった方、また、引き落とし口座を登録されていない方にお送りしている振込用紙（コンビニ・ゆうちょ銀行で支払い可）について、督促手数料の徴収を検討しています。
口座登録をされていない方は至急、お手続きください。また、毎月5日の引き落としについては残高を確認の上、引き落としが出来るようご注意ください。

全建総連 労災上乗せ補償制度 あんぜん共済
「あんぜん共済」は建設ユニオンの組合員で、政府労災に加入している全事業所、中小事業主、一人親方が加入できる制度です。興味がある方は建設ユニオンにご連絡ください。
あんぜん共済の特徴
1. 最高2,500万円の充実された補償（基本補償I型の場合）
● 死亡・後遺障害（1～3級）が最高2,500万円と、万の際にも万全の金額です。
2. 予算で選べる4タイプ
● I型からIV型まで4タイプをご用意しました。
3. 後遺障害10級までを補償
● 多くの制度が7級までを補償すが、当制度は10級までを補償します。
4. 休業補償もつけられます
● 休業補償をつけることで1日あたり3,000円から1日あたり30,000円を補償します。
5. 通勤災害も対象
● 業務上災害・通勤災害のすべてが補償対象です。

予算要求運動がスタート 全建総連7.12中央総決起大会

全建総連は7月12日(金)に東京・日比谷公園大音楽堂で「賃金・単価引き上げ予算要求中央総決起大会」を開催し、あいにくの雨天にもかかわらず46県連・組合から2,001名の仲間が参集しました。新潟ユニオンからは4名が参加しました。

主催者挨拶で中西中央執行委員長は、能登半島地震の被災地で応急仮設住宅の建設が進むなか私たち建設労働者の社会的役割が発揮されていると紹介。また、119万人以上の署名を集め参議院本会議で採択された「持続可能な建設業に向けた国会請願」について全建総連として21年ぶりの快挙であり、担い手3法の改定に建設労働者の賃上げ環境の整備が盛り込まれたことを強調しました。

大会と並行し、各県の代表により編成された交渉団が厚生労働省や国土交通省など関係省庁への交渉を実施しました。

また自民・立憲民主・公明・国民民主・共産の各党の代表者が来賓に駆けつけ全建総連の運動に対する激励と連帯の挨拶をいただきました。

その後、勝野書記長の基調報告、決意表明後、大会決議の採決、プラカードアクション、団結ガンバロウで大会を締めくくりました。

大会後、新潟ユニオンの参加者は国会議員会館に向かい地元選出の国会議員へ「建設国保の育成・強化を求める要請書」と「インボイス制度の見直し等を求める要請書」を手渡す要請行動を行ないました。



※このハガキは9月30日(月)までに同封の返信用封筒で送ってください。ユニオンで確認、切手を添付後、投函します。

建設国保の安定的な運営のために「秋のハガキ要請行動」にご協力下さい!

ハガキ要請の記入例

建設ユニオンの約7割の組合員さんが加入している中建設国保は、加入者が支払う保険料と国からの補助金で成り立っています。ハガキ要請行動は、財務省、厚生労働省に私たちの存在を示し、国保組合制度の必要性と「自分たちの健康保険」として私たちがいかに運営努力しているかを訴え、建設国保に対する現行補助水準の確保を直接訴える重要な運動です。

秋の行動では、通常国会での本格的な予算編成に向けて概算要求が満額確保されるよう、厚生労働省に加え財務省の幹部にもハガキを送ります。例年、厚生労働省の幹部からは「手書きに非常に重みを感じている。皆様の『命の綱』を支える思いで財務当局との交渉にあたっていただきます」の感想が語られています。

組合員と家族の皆さん、私たちの健康保険料の引き上げが抑えられるよう、国庫補助金の予算案が決定される直前の「秋のハガキ要請行動」にご協力のほど、よろしくお祈りします。

1008916 東京都千代田区霞が関一―二― 厚生労働省 国民健康保険課長 殿	1008916 東京都千代田区霞が関一―二― 厚生労働省 保険局長 殿	1008940 東京都千代田区霞が関三―一― 財務省 主計局長 殿	1008940 東京都千代田区霞が関三―一― 財務省 主計局次長 殿
--	--	--	---

◀オモテ(印字済み) ▶ウラ(必ず手書きで)

私は新潟県で〇〇をしています。建設国保は命と健康を守る大切な制度です。私たちの建設国保への補助金は、現行補助水準を確保してください。新潟市東区江南2-6-2 建設 太郎

裏面の例文

※〇〇については具体的な職種を記入してください(下記からお選び下さい)

大工・電気工(電気管理技術者も含む)・内装工・鳶工・解体工・建築板金工・配管工・塗装工・看板工・鉄骨工・溶接工・建築設計・現場監督・タイル工・防水工・住宅設備工・熱絶縁工(保温工)・土木工・建具工・サッシ工・家具工・石工・外壁工・家洗工・型枠大工・造園工・左官・エクステリア・建設機械運転手(オペレーター)・墨出し工・屋根工・ボーリング工・ガラス工・鍛冶工・建設事務・プレハブ仮設工・畳工・鉄筋工・潜水工・軽天工・舗装工

◎上記職種に該当しない方はユニオンまでご連絡ください。

- ※ 裏面の要請内容については必ず手書きとしてください
- ※ 差出人のお名前も必ず記入ください(表面でも可)
- ※ 表面(宛名)については記入不要です(印字済みです)

夏のハガキ要請行動にご協力ありがとうございました。

建設国保の安定運営には欠かせない国保組合への補助金は、まずは令和7年度厚労省概算要求額で現行補助水準を確保させるべく、ユニオン新聞5月号で取り組みのご協力をお願いしました。組合員本人はじめ家族の皆様のご協力によって1,531枚の要請ハガキを投函することができました。引き続きご協力をお願いします。



▲全国の仲間が送ったハガキに目を通す厚生労働省の職員

